

11/2 障がい者の就労支援、サポートセンター白樺がB型事業所開設



NPO法人サポートセンター白樺が、就労継続支援B型事業所「くるみ」を開所しました。障がいがあり現時点で就職することが困難な方に働く機会を提供し、就労に必要な知識や能力を身に付けてもらうことを目的とした施設です。愛称の“くるみ”には「枯れた山に最初に育つのが白樺、次に育つのがくるみ。“白樺”の次のステップとして、色々な人の力を借りながら活動を行えるように」との思いが込められています。開所式でサポートセンターの渡部理事長は「障がいがあっても暮らしやすい町になるように支援をしていきたい」と語りました。

11/11 不審者への対処方法学ぶ～上士幌中学校で防犯教室～

上士幌中学校で防犯教室が開かれ、教職員および全校生徒が、不審者と遭遇した場合の対処方法を学びました。教室では、帯広警察署と上士幌駐在所の警察官が講師となり、刃物を持った不審者が校舎内に侵入したことを想定した訓練を行いました。まず、教職員が不審者に対して、さすまたを使った取り押さえ方を練習したほか、生徒たちは不審者に掴まれたり抱きつかれたりした場合の護身術を学びました。生徒会長の細木奏汰さんは「もし学校で不審者に遭遇したらこの経験を生かし身を守りたい」と話していました。



11/12 ふるさとの思い出語り合う「第33回上士幌町東京会の集い」



上士幌町出身者や元在住者で、現在東京都近郊に暮らす人たちの集まりである「上士幌町東京会（石川司会長、会員290人）の総会が、ホテルニューオータニ東京で開かれました。会には来賓を含め44人が出席し、総会に引き続き懇親会が行われました。出席者は上士幌町の思い出話などを語り合ったほか、まちの特産品が当たるビンゴ大会で盛り上がりました。また、来年6月に上士幌町を訪れるすずらん交流の参加券抽選会も行われ、2人が当選し来町を楽しみにしていると抱負を話されました。東京会では現在会員募集中です。ご興味のある方は企画財政課 ☎01564-2-4290)までどうぞ。

役場の新人紹介(地域おこし協力隊員)

- ◆名前：高野 沙月(26歳)
- ◆職種：地域ブランドデザイン推進員(企画財政課)
- ◆出身地：音更町

はじめまして、高野と申します。高校卒業とともに上京し、東京でデザイナーをしていました。得意なことを活かして、地域に貢献したいと思います。よろしくお願いたします。



町民文化祭特集



10・11月のまちのわだい

町民文化祭芸能発表会



【展示部門】①「観賞菊」 ②「手芸」
【芸能発表】③「吹奏楽」(上士幌中学校・高校吹奏楽部) ④「八丈太鼓「勇吉」」(ナイタイ高原太鼓「響」) ⑤「カラオケ」(西原音楽教室)

10/25 上小6年竹内さん トランポリン全道大会出場

第38回北海道トランポリン競技選手権大会(10月29～30日、名寄市)に出場する竹内愛詩さん(上士幌小6年)が教育委員会を訪れ、大会への意気込みを語りました。竹内さんは「個人、シンクロとも決勝に残り、メダルを取れるように頑張りたい」と目標を話してくれました。【結果】個人の部:26人中8位、シンクロの部:8ペア中4位 団体の部:10団体内中4位(十勝ジュニア体操クラブ)



10/27 北海道社会貢献賞表彰伝達式

社会福祉施設に長年従事し、地域福祉に多大な貢献をしたとして、特別養護老人ホームすずらん荘に勤務する伊藤厚子さんに北海道社会貢献賞(社会事業関係功労者)が贈られました。竹中町長より表彰状を受け取った伊藤さんは「このような賞をいただきありがとうございます。介護福祉士として働いて来春で30年目になりますが、振り返ればあっという間でした。もう少しで定年を迎えますが、それまでは一生懸命入所者のために働きたいと思います」と話されました。



「まちのわだい」のコーナーでは、みなさんからの楽しい話題や情報をお待ちしています。企画財政課情報交流担当 ☎2-4290 または E-Mail ☎ kikakuzaiseika@town.kamishiro.hokkaido.jp まで、お気軽にご連絡ください。

平成28年10月末現在の人口

男性	2,393人(-4人)
女性	2,517人(+6人)
人口	4,910人(+2人)
世帯数	2,433世帯(-3世帯)

寄付 (10/18~11/15)

○10月20日、町内15区の馬場俊之様が、交通安全のため(故・馬場光義様が生前お世話になったお礼として)、10万円を寄付されました。
 ○10月24日、帯広信用金庫上士幌支店(福田支店長)および十勝信用組合上士幌支店(加藤支店長)が、認定こども園ヘソヤマザクラ1本を寄贈されました。



○10月31日、町内15区の高橋慶一様が、町の振興のため(故・高橋忠男様が生前お世話になったお礼として)、10万円を寄付されました。

平成28年度ふるさと納税寄付金

10月分 8,222件 190,153,110円

累計 43,141件 807,841,344円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。

町民(文)芸

川柳

晩秋の夜はひとり居の似合う刻
 冬ごもり漬物樽をながめつつ
 屋根の雪見事につくるすべり台
 お弁当昼にあけるの楽しみだ
 馬小屋をこわして想う父のこと
 お弁当彩り考え悩む朝
 冬囲い元気で生きよと春を待つ
 台風と冬将軍が同棲し
 選挙勝ち英雄気どりのトランプ氏
 思いつき積み木を崩す倦怠期

短歌

亡き母の残しし黄菊の咲く庭に今年は早し初雪の降る
 この夏の風水害のあと残る南富良野の畑に雪舞ふ
 デイケーアの窓より虹たつ見えたり望みつ一人しはしゃぐ吾は
 晩秋の窓のカーテン引きつつ中空の半月寒ざむ光る
 かぜ強き中おくれ来る妻を待ち歩をゆるめつつ歩みて待てり
 今日は何なさむか臥床に目の覚めてあさの天井みつめてゐたり

白桜 李鈴松 小高米坂尾
 石 大木田松木森田野
 花喜 理義誠真 いよし
 馨 絵子 豊恵美也 弓子 乃

本 高 石
 間 木 川
 栗 慶 裕
 風 子 子



○今年も例年よりも雨の多い年となりましたが、雪が降るのも早かったですね。慌てて車のタイヤ交換をした方も多かったのではないのでしょうか。
 ○雪が降ると大変なのは、自宅周辺の除雪作業ですね。今月号では、町道の除雪作業に関するお知らせを載せております(P.3~4)。ぜひ一読

の上、参考にしてみてください。…S
 ○寒くて運動不足になりがちな冬。みなさんはどんなことで体を動かしていますか?冬だからこそできるウインタースポーツ?屋内での競技やトレーニング?これからクリスマスにお正月と、つつい食べて飲んでしまうこの季節、上手に体を動かして、春に「しまった~(+o+)」とならないように気を付けましょう…K

広報がみしほろ 1月号は12月22日(木) 発行予定

地域を変えていく新しい力
 地域おこし協力隊活動報告

TITLE:冬の観光イベントがはじまります

記:観光振興推進員 荒沢 望美



皆さんこんにちは。

早速ですが、最近役場にいらしたことがある皆さんはお気づきになられたでしょうか。この度正面入口に入って左側のレイアウトが、ガラスのショーケースから木製の案内板に変わりました。

大小2台が並んでいるのですが、左側の大きい方は奥の壁側に置いてあったものを移動しました。そして右側の小さい方ですが、どこかで見覚えがありますでしょうか。こちらは、昨年までナイト高原レストハウスに置いてあったものを再利用しています。今後は、観光情報だけでなく幅広く情報を発信していきたいと思っていますので、ぜひご覧ください。

さて、ナイト高原牧場レストハウスと三国峠カフェの今年度の営業が終了し、新しく取り組んだレンタサイクル事業も無事終わりました。これからの観光イベントとしましては、ひがし大雪自然館のバックヤードツアーやイラクサの糸づくり体験が行われる予定です。また、12月23日(金・祝)にはぬかびら源泉郷スキー場がオープンします。

わかさぎ釣りやスノーシューツアーも始まりますし、2月には「冬の体験マルシェ」を開催します。皆さんあたたかくしてぜひお出かけください。お待ちしております。



▲新しくなった役場正面入口



▲冬遊びの楽しさを広めていきたいです

上士幌高校新聞局通信 月刊 上高



▲女子2連覇の森田さん



▲男子15km、一斉にスタート

マラソン大会が9月20日(火)に行われました。例年通り、男子15kmに86人、女子8kmに74人が参加しました。当日は快晴で気温も高い中、ほぼ全員が完走しました。

今年は男女とも2連覇という快挙がありました。昨年に続き男子で2連覇した鳥切準基さん(2B)は「今回も1位をとれたときは、やったーと思いました。とにかくうれしかったです。来年は今年の自分に勝つつもりで、今から頑張っていこうと思います」と1位を取れた喜びを語ってくれました。

女子で2連覇した森田恵水さん(2A)は「今年のマラソンはとても辛かったです。途中、スピードが落ちたので抜かされるのではないかとヒヤヒヤしましたが1位を守ることが出来ました。来年も1位を取れるかわかりませんが

狙いたいと思います。今年は10分ほどタイムが落ちたので、来年はさらに準備をして臨みたい」と来年への抱負を語ってくれました。

9月20日(火)
 マラソン大会2連覇の快挙!

文責 早坂 柊咲